

ぜひ一緒に60周年を盛り上げていきましょう！

エルベラン 60周年を記念して、僕の大好きなマルマンのスケッチブックとのコラボレーションノベルティを6月からプレゼント開始！そこで、このニュースレターをお読みのエルベランファンのあなたにお願いがあります。スケッチブックの2ページ目にかわいい塗り絵がついているので、ぜひ、あなたの素敵なエルベランエピソードや思い出、それにあなたの選ぶ懐かしいお菓子をメッセージ欄に描いてお持ち頂きたいのです。僕はもちろんのこと、スタッフ一同とっても楽しみにしてお待ちしています。お持ち頂いた大切なメッセージは、エルベランニュースレターラポストや店頭イベントにてシェアさせていただきます。あなたもぜひ一緒にこのエルベランの節目を盛り上げて下さ〜い！ エルベラン2代目オーナーシェフ柿田衛二



エルベランの

Mission

ミッション

すべては「ほんまもの」の美味しさと子供たちの未来のために。
私たちは三ツ星の夙川品質という洋菓子体験を通じてあなたのありがとうを形にするお手伝いをいたします。
そして、あなたの心と体に安心・安全と
いつまでも生き続ける幸せな思い出をお届けいたします。

ケーキとクッキー

エルベラン

西宮市相生町 7-12

☎ 0120-440-380

月曜【クッキーデー】 ギフト商品のみ販売となります

10:00am~12:00pm / 1:00pm~4:00pm

木曜【クッキー&グルメデー】 普段とは違うラインナップ!

10:00am~12:00pm / 1:00pm~6:00pm

水・金・土・日曜

10:00am~12:00pm / 1:00pm~6:00pm

火曜定休

◎営業日時は変動する場合がございます。
最新情報はWEBカレンダーでご確認ください。

エルベラン 検索 <https://elberun.gift>



ÉLBÉRUN

Shukugawa Since 1964

2024.5/Mai

THANK YOU

ANNIVERSARY

2024年9月に60周年を迎えます

生クリーム生まれバター育ちの洋菓子店エルベランは、2024年9月に60周年を迎えます。

これもひとえに、長い間ご最真にして下さった夙川の皆さま、西宮の皆さま、そして全国のエルベランファンの皆様のおかげです。廣瀬さん、福本さん、手島さん、田中さん、辰馬さん、松下さん、河田さん、佐藤さん、芦澤さん・・・ああ、書ききれませんが本当にお一人お一人にごあいさつ申し上げたい、そんな気持ちでいっぱいです。

素材にこだわったお菓子作りを心がけています!

ELBERUN

オーナーシェフ

柿田 衛二

Eiji Kakita

エルベランはしあわせのタイムカプセル

夙川の地にこだわる歴史

エルベランは、今から60年前、「北欧の銘菓 エルベ」という屋号で、西宮市常盤町のたった5坪の赤いテントのお店から始まりました。店主は、先代 柿田 衛と芙佐子。当時はまだ珍しい工房型スタイルの洋菓子店でした。しかし、もっと珍しかったのは生クリームの美味しさを知ってもらうために、砂糖の量を半分にしたあっさりとした洋菓子の販売したことでした。当時はまだどっしりとしたバタークリームや砂糖をふんだんに使用した生クリームが普通で「お宅のケーキ、砂糖入れ忘れたんちゃう?」とお叱りの電話がかかってくることもしばしばあったそうです。しかし、この味に時代が追いつく日がきつとやってくる。舌の肥えた夙川の人たちはきっとこの味を喜んでくれるはずだ。そう考えていた父は5年後、緑が豊かな夙川に移転を決意。

ここから夙川を愛し、夙川の地にこだわるエルベランの歴史が始まりました。

香りや味で蘇る感情と思い出

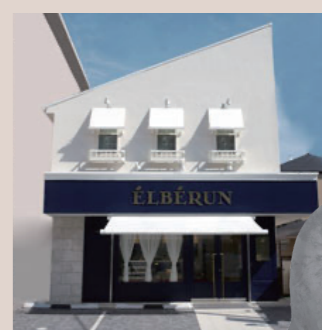
その後、屋号を現在の「エルベラン」に改め、2011年には代替わりも果たしました。私は、2代目就任に当たり、創業当時から作り続けている黄色いレモンカスタードクリームとたっぷり真っ白な生クリームの「レモンパイ」や真っ赤ないちごが美味しそうな「いちごのショートケーキ」、「プリントルテ」「シャンティーシトロン」などの超定番の洋菓子や、香ばしいパイを巻き付けた独自のスタイルの「エルベランクッキー」をはじめとするクッキーたちを辞めようとは思いませんでした。古いから、流行じゃないからと辞めることは簡単です。売り上げを伸ばすことを考えればそうする後継ぎも多いでしょう。しかし、香りや味と言うものは人の感情や思い出と直結していると言います。楽しかったこと、嬉しかったこと、家族やご友人との幸せな記憶・・・エルベランの洋菓子とはそれらを思い起こしてくれるタイムカプセル。それは、流行っては消えていくものには決して真似のできない事です。たとえばレモンパイを食べながら、あんなことがあったね、あの時はこうだったね、そう言って分かち合える思い出こそがこころの最高の贅沢なのだわたしは信じています。

分かちあう思い出はこころの最高の贅沢

60年を超えても変わらぬ魅力

本物の生クリームを使った洋菓子、本物のバターを使ったクッキーには60年を超えてもまだ美味しいと言って頂ける魅力があります。私たちがパティスリーと名乗らないのは、日本の風土と、私たち日本人が育んだ洋菓子と言う文化に誇りを持っているからです。そして文化とは、皆さんのこころの贅沢からあふれたひとしずくが集まり、流れ、大きなうねりとなったもの。こんなにキラキラしたものを手放せるはずがありません。また今日から先代から受け継いだ文化である洋菓子を皆さまの大切な思い出と共に店頭と並べ、その美味しい記憶を育てていきます。分かちあう思い出、こころの最高の贅沢をどうぞご賞味ください。

エルベラン2代目オーナーシェフ 柿田衛二



ありがとう
60周年

60周年記念のオリジナルグッズも販売します♪

60周年記念 WEB OPEN!

<https://elberun.gift/happy60anniversary>

エルベラン60周年記念WEBページはこちら



60周年記念イベント年間スケジュール

第1弾

2024年3月～

- ・60周年記念アートの完成!
- ・ウィンドウグラフィックスのお披露目

第2弾

2024年6月～

- ・ノベルティグッズのプレゼント開始
- ・スタッフTシャツ 衣替え

第3弾

2024年9月～

- ★60周年 ANNIVERSARY★
- ・60周年記念クッキー缶 発売!!

これまでのご愛顧に感謝を込めて、60周年特別企画がスタート♪皆さんぜひ一緒に盛り上げていきましょう!